



《発行所》

青山同窓会

〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635

新潟県立新潟高等学校内

TEL 025-266-5268

FAX 025-266-5268

《編集・発行人》

敦井 榮一

《印刷所》

株式会社第一印刷所

〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18

TEL 025-285-7161

FAX 025-282-1776

新年のご挨拶

青山同窓会会長

敦井 榮一 (69回)

61卒



青山同窓会の会員各位におかれましては、コロナ禍をやり過ぎて、お健やかに過ごされたことと拝察いたします。

コロナ禍により様々な影響を受けた方々に対しまして、心からお見舞い申し上げます。

さて、地域の活力を維持していくためには、人材の確保が肝要であります。コロナ禍により、東京一極集中の弊害が顕在化して、UIJTなど地方での就労に目が向いてきました。本校の性格上、進学時における県

外流出は止められませんが、私は同窓会長として、卒業生に対して、進学や就職で新潟を離れても、いつの日か地元に戻って新潟の発展のために貢献して欲しいと毎年呼びかけています。

しかし、ただ呼びかけるだけでは無責任であると思います。様々な分野でご活躍の同窓生の先輩方が、後輩の皆さんが戻ってきたくなるような魅力のある企業にしていけるよう、各々の立場、範疇で頑張っていかなければならないと思っています。

本年、新潟高校は創立130周年を迎えます。同窓会では周年記念事業として、母校の学習環境整備のための最新鋭のデジタル機器の寄贈を計画し、昨年7月から寄付金集めを始めました。しかしながら、コロナ禍で

GIGAスクールが瞬く間に進捗し、母校においてもそれらの設備が整備される方向となりまして。代替の母校支援については公費で賄えない一歩進んだ設備の整備や中期的な継続的支援に活用いたす所存でありますので、多くの皆様方からさらなるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年の同窓会事業として、新年会を2月17日(木)に、同窓会総会を7月22日(金)に、そして創立百三十周年祝賀会を10月15日(土)に予定いたしております。先輩や同期生、後輩と高校時代を懐かしむ機会でありますので、同期の方々お誘いあわせの上ご参加ください。

コロナ禍前の生活に戻っていくために、過度に委縮することなく、各人が前向きな気持ちを持ち、できる範囲の活動を地道に続けていきましょう。

本年が同窓生お一人お一人にとりまして、より良き年となりますようお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

新型コロナウイルスに負けない 活力ある新潟県を目指して

新潟県知事

花角

英世 (85回)

77卒



青山同窓会の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成30年6月知事に就任してからのこの3年半、「任んでよし、訪れてよしの新潟県」を目指す姿として掲げ、安全で安心、そして活力ある新潟県づくりに取り組んできました。まだまだ足りない部分や成果が上がっていないものもあると思います。皆様からの御意見を頂戴したいと思います。

この2年間、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、生活・経済全般にわたり甚大な影響を及ぼしてきました。県民の皆様の感染防止対策の徹底や事業者、医療関係者の御協力により現在は落ち着きつつありますが、感染が収束したわけでは

ありません。引き続き、市町村等関係者と連携し、ワクチン接種や医療体制の一層の強化等感染症対策に取り組んでまいります。また、飲食業など厳しい環境に置かれた事業者やひとり親家庭など生活等に大きな影響を受けている方々への支援を進め、社会経済活動の維持・回復に取り組みとともに、ポスト・コロナ社会を見据えながら、中長期的な本県の成長・発展を図っていくための取組も進めてまいります。

新型コロナウイルス感染拡大を契機とする人口集中のリスク回避や生活意識の変化、テレワークの拡大等働き方の変化などにより、生じつつある人や企業の分散の流れを踏まえた分散型社会の実現、県として2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指している脱炭素社会への転換、行政及び産業のデジタル化を進め、地域課題をデジタル技術を活用して解決していくデジタル社会の実現などに対する取組も着実に進めてまいります。

青山同窓会の皆様には、引き続き県政への御理解と御協力をお願いいたします。

お祈りいたします。

令和4年度青山同窓会総会のお知らせ 一予定一

新型コロナウイルス感染症の状況等により変更もあり得ますが、現時点では下記の通り予定しています。

日時：令和4年7月22日(金)
午後6時～ 総会 / 午後6時30分～ 懇親会
会場：ANAクラウンプラザホテル新潟

令和3年度青山同窓会臨時総会・新年会開催のお知らせは最終ページ(18ページ)に掲載しています。

年頭のバツイ

参議院議員(全国比例区)

佐藤

信秋 (74回)

66卒



いません。

また、ファイザーやモデルナのワクチン接種は、初期の頃は、随分接種スピードが遅い、と言われました。これは、そもそも医師達にとつて、接種単価が安い、という問題があり、何でも節約、という政府の姿勢の悪しき面が表れたものです。これは、私達も約3ヶ月主張して、ようやく改善できました。こういう状況の中で、青山同窓の花角知事を先頭に、新潟県の取組は派手さはないが、素晴らしく、着々と接種を進め、陽性者を抑えこんでいる県のひとつ、と評価されています。さて、問題は令和4年度の今年ですね。いよいよ全国で抑え込みが成功し、遠くないうちに、「普通の風邪のようなもの」にしたいものです。それには3回目の接種と治療薬の開発、普及がポイントと考えられます。今年こそ、コロナの収束を見られる良い年になるように、それも産、官、学の揃った新潟が先頭になることを祈念致します。

新春ご挨拶

衆議院議員

鷺尾

英一郎 (103回)

95卒



新年あけましておめでとうございます。青山同窓会の皆様におかれましては、日々益々々清祥の段お慶び申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

令和の新时代は新型コロナウイルスの世界的感染爆発という未曾有の事態で幕を開けました。一昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大と緊急事態宣言によって、それまでの日常生活が著しく制限され新しい生活様式が求められるとともに、人々の意識も大きく変化することになりました。私たちは新型コロナウイルス下における暮らしの在り方の変化に伴い、新しい産業の在り方、新しい働き方などこれまでの想像を大きく超える変化に直面しています。

政治においては、デルタ株の蔓延に苦しみながらも、世界中でも驚異的な接種スピードで

ワクチン接種を成功させ、東京五輪を感染爆発なく成功させた菅義偉内閣が、総選挙前の世論動向によって引きずりおろされはしました。しかし、逆に後継の岸田文雄内閣は政府与党の実績を評価され安定多数を国民から与えられました。

私事ではありますが、このたび、自由民主党副幹事長として茂木敏充幹事長を補佐することになりました。地元新潟県の発展と次世代に豊かな社会を贈るべく職務に邁進する所存です。

令和4年が青山同窓会の皆様にとつて素晴らしい年になります。皆様ご挨拶いたします。



がんばれ青山

～応援募金についてご案内～

日頃は同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

全国大会へ出場し活躍を続ける現役生を支援するため、募金口座を開設しました。引き続き、「がんばれ青山」へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行 00510-4-52617 **がんばれ青山**
第四北越銀行

本店 普通口座 5054323 **がんばれ青山**

ご寄付を頂戴しましたことをご報告し、篤くお礼申し上げます。

がんばれ青山応援募金御芳名簿

(2020年12月~2021年11月)

個人 全日制 63回 瀧澤 正元
74回 木下真由美

団体 青山同窓会

(敬称略)

- お取引明細票が領収証となります。
 - お名前に併せて卒回もご記入ください。
 - ・第四北越銀行様ATM画面では「御依頼人指定」にて操作できます。
 - ・ゆうちょ銀行様ATM画面では金額入力後の「ご確認ください」の画面で操作できます。「口座名義で送金します」で「いいえ」を選び、手入力で下記のようにご入力をお願いします。
 - ・ご自身のお名前の前に卒回の数字のみを入力ください。(カイツ、ネンカイ等の文字は必要ありません。)
- 例) 全日制の方の場合 00アオヤマタロウ
通信制の方の場合 ツ00アオヤマケンジ

創立百三十周年記念募金のお礼とお願い

昨夏よりお願いしております新潟高等学校創立百三十周年記念募金にご寄付をいただきました皆様にお礼を申し上げます。いただきましたご寄付は、母校のICT教育環境の整備充実に使わせていただきます。

募金目標金額にはまだ道半ばです。まだ寄付をされていない方がおられましたら、後輩のため格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

◇募金目標額 3千万円 (令和3年12月3日現在募金額 2千2百万円余)

会員(同窓生、旧職員)、PTAの皆様

募金額 1口 5千円 (同窓生はできれば2口以上お願いいたします)

振込先 郵便振替口座 00100-5-588749

口座名称 新潟高校創立130周年記念事業実行委員会

会社代表者の皆様、医療法人や弁護士・税理士法人等を開業されている皆様からのご厚志を心からお待ちしております。また、職場やクラブOB会等で「〇〇青山同窓会」を作って活動されている団体も多いと存じます。会合等がありましたら寄付のお声掛けを頂き、集まりましたご厚意につきましても喜んでお受けいたします。

法人・団体の皆様

募金額 1口 5万円 (1口以上)

振込先 第四北越銀行 白山支店 普通口座 5042670

口座名義 新潟高校創立130周年記念事業募金

※寄付いただいた法人・団体名を令和4年10月に開催される記念式典プログラム及び記念祝賀会プログラムに掲載させていただきます。

◆創立百三十周年記念式典・祝賀会◆

日時 令和4年10月15日(土)

◇記念式典…新潟高校 第1アリーナ

※式典は生徒のみの参加で同窓生は参加できません。

◇祝賀会…ANAクラウンプラザホテル新潟

※祝賀会お申し込みの詳細は次号(青山同窓会報115号)に掲載します。

住所等変更連絡のお礼とお願い

前号(第113号)に同封した「住所等変更届」ハガキやメールで住所変更、会員のご逝去等のご連絡を多くいただき感謝申し上げます。

事務局に届いたハガキに、記入漏れのため会員を特定できないものがありました。ハガキを返信したが要望通りになっていない等の行き違いがありましたら、事務局までご連絡ください。

毎回、同窓会年会費を納入いただいている会員の皆様に「青山同窓会報」をお送りしていますが、前号と今号は新潟高校創立130周年記念事業のお知らせと募金のお礼のため、住所が判明している国内在住の会員にお送りしています。前号は約28,000通を送付し約3,900通が宛先不明で戻ってきました。

登録いただいているデータは同窓会からのご案内を送付する以外では使用しません。ぜひ、住所変更のご連絡を同窓会事務局までお願いいたします。

卒業アルバム寄贈のお礼並びにお願い

会長 敦井 榮一

「卒業アルバムご寄贈のお願い」をしておりますところ、「51回卒業アルバム」を土田卯八郎様から、「69回卒業アルバム」を坂井誠様から、「101回卒業アルバム」を宇佐美剛様からご寄贈いただきました。

思い出の詰まった大切なものをご寄贈いただき、感謝申し上げます。同窓会にて大切に保管いたします。

大変ありがとうございました。

引き続きではありますが、下記の学年及び旧制中学の卒業アルバムをお持ちの方は同窓会にご寄贈を検討ください。

49回、50回、52回、53回、54回、57回、95回、98回

ご寄贈いただける方は、青山同窓会事務局まで連絡をお願いします。

TEL/FAX 025-266-5268

メール niigata_aoyama@yahoo.co.jp

同 窓 生 訪 問

**SDGS 支援機構認定
SDGS ビジネスコンサルタント
五十嵐悠介さん(107回) 99卒を訪ねて**

金井 利郎 (92回) 84卒
加賀 稔理 (95回) 87卒



今回の同窓生訪問は、建材商社(東邦産業株式会社)を経営される傍ら、SDGSの普及に取り組んでいらっしゃる五十嵐悠介さんです。SDGSとは、持続可能な開発のために設定された達成すべき17の国際的な開発目標です。

五十嵐さんは、2017年夏に「青少年女国連大使」というイベントで日本の高校生をニューヨークに引率されました。この時、彼らが国連本部で行ったスピーチのテーマがSDGSでした。五十嵐さんは若い世代のスピーチを聞いて、「我々大人には、こうした現代社会の課題を生み出した責任があるので

「少年少女国連大使」というイベントで日本の高校生をニューヨークに引率されました。この時、彼らが国連本部で行ったスピーチのテーマがSDGSでした。五十嵐さんは若い世代のスピーチを聞いて、「我々大人には、こうした現代社会の課題を生み出した責任があるので

留学され、就職したメーカーでも中国に駐在したご経験をお持ちです。これまでの社会人としての経験を通じて「信用を積んで行く大切さ」を実感したとおっしゃっています。

全ての決断はトレードオフであり「選ばなかった決断により得られなかったチャンスも有るはずなので、決断した以上、本気で何かを掴まなければならぬ」とより正しい決断をいくために経験や学びを積み重ね、そうした行為が信用を生んでいく」との考えに基づき、信用を積み重ねてゆく行動を自身の規範として実践されてきました。

そんな五十嵐さんの高校時代は、旧校舎から新校舎への建て替え時期と重なり1年次は旧校舎で、その後の2年間はプレハブ校舎で学ばれたそうです。卒業式のみ新校舎で執り行われたとの事で、双方の校舎を経験された唯一の学年だそうです。

「この経験が契機となり2020年からは新潟の企業経営にSDGSを導入する際のコンサルタントとしての活動を始められました。

これからの経営には、利益の最大化のみならず、環境への配慮、社会貢献も含まれてしかるべきとの信念に基づき「子供に自慢できる会社」を増やしていくべく取り組んでいます。

大学在学中には中国に

のメッセージを頂きました。「当事者としての自覚があれば、自分で考えてコミットする責任ある行動を取るはずで。そして自分の領域において主体的に取り組むことが成長につながる」と可能性を秘めた新潟高校生への期待を語ってくれました。

穏やかな口調にもかかわらず、大局的な視野に立った言葉からは、日々決断を下す若き経営者としての覚悟が伝わってきて、お聞きしていて背筋が伸びる気がしました。

同窓生訪問のために会社を訪問させて頂き感謝申し上げますとともに、今後の益々のご活躍を祈念致します。(加賀記)

また、夜を徹して準備した3年次の青陵祭は、少し背伸びをした記憶とともに印象に残っており、107回卒は新潟にいる卒業生も多く、今でも色々な相談のつてもらえる仲間だそうです。

最後に、在校生に対して、「何かの当事者になり、当事者意識をもって取り組んで下さい」と

各 地 青 山 同 窓 会



東北青山同窓会より

小松原 宏 (84回) 76卒

東北青山同窓会の総会は、コロナ禍の影響により、笹川会長以下役員で協議の上、誠に残念ながら2年連続で延期しております。是非とも感染が終息したあかつきには総会を開催し、会員の皆様での楽しい懇談や、校歌、応援歌、特に腹の底から「まさらお」を合唱できることを心待ちにしております。

さて、岩手県立大学の鈴木厚人学長(73回)が、令和3年度の文化功労者に選出されました。心よりお祝い申し上げます。平成26年の東北青山同窓会において鈴木学長(当時：高エネルギー加速器研究機構長)から、「国際リニアコライダー(ILC)計画が目指すもの」と題して記念講演を行っていただきました。

青山同窓会通信制恩師を囲む会 延期のお知らせ

令和3年度開催予定でしたが、感染症対応として来年度に延期します。現時点での予定は以下の通りです。

日時：令和4年6月19日(日)12時～
会場：新潟東映ホテル 新潟市中央区弁天2-1-6 TEL 025-244-7101
会費：6,000円
問い合わせ：中村 090-4076-8987 笹川 090-6272-7939 岡田 080-5450-5493

同 期 会 報 告

「想い出の新潟」第18回青山68会展(予告)

岩原 修爾 (68回) 60卒

素粒子を研究することで、ビッグバン宇宙の謎が解けることを、大変分かりやすく説明していただいたことが記憶に残っています。本同窓会としても、鈴木学長の選出を、誠に嬉しく誇りに思っています。今回の選出により、ILCの東北誘致に大きく弾みがつくことを期待しております。

昨年、総会を開催できなかったため、トピックとして、私事で恐縮ですが、趣味であるサイクリングについて紹介します。昨年、約40年にわたる会社勤務の生活をほぼ卒業し、自由な時間ができたことから、30年振りにサイクリングを再開しました。しかしながら、還暦過ぎのおじさんでは体力不足なので、まず、Eバイク(電動アシスト付きのスポーツ自転車)を購入しました。Eバイクは時速24キロメー



トルでアシストが切れるため、平地ではかかいませんが、坂道では、若者が乗るロードバイク等の自転車を追い越すなど楽に走ることができ爽快です。(見た目はアシスト付きと分らないので、追い越された相手は驚いているようです)

私の好きなサイクリングコースの一つが、自宅から仙台市の西部にある大倉ダムまでの往復です。このルートでは標高約440メートルの峠越えとなり多少疲れれますが、泉ヶ岳をはじめとする船形連峰の絶景を見ることができ、また、峠から大倉ダムまでの気持ちの良い下りを楽しむことができます。なお、途中で、熊出没注意の看板を見かけますが、幸いにも熊に遭遇したことはありません。今後とも、健康維持のため、年相応に無理をせず、1日50キロメートル程度のサイクリングを定期的に行っていきたいと思えます。

今年こそは、コロナ禍が収束し東北青山同窓会の総会が無事に開催され、皆様の元気な顔を拝見できることを願っております。

文化功労者に選出された鈴木厚人さんからのご寄稿を11ページに掲載しています。

(編集部)

68会の作品展は今年で18回目となります。メンバーは当然80歳を越えました。

私たちが生まれ育った新潟市の風景も、その年月と共に大きく、さまがわりしたように思います。

砂浜にたっていた「測候所」が地盤沈下のため、あつというまに沖の白波の中に消えて、びっくりしたものです。今では魚のすみかになっているのでしょう。

大火のあとの都市計画で消滅した西堀通り東堀通りの堀と柳の風情を思い出します。

行政の都合で解体された、公会堂、旧県庁庁舎、電鉄白山駅など懐かしいものがありました。

「青山80回生の挑戦」

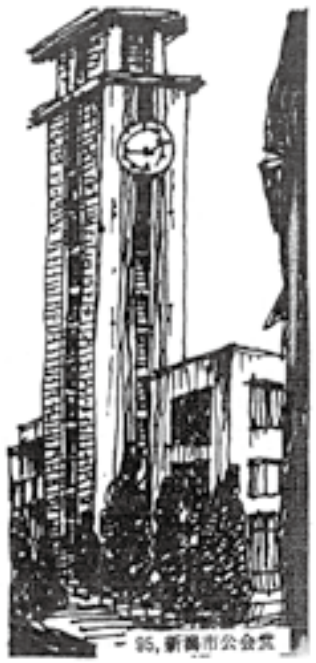
前田 啓二 (80回) 72卒

令和3年11月21日、紅葉狩りの絶好の日に、新潟市の名園の天寿園で、定期コンサートが行われました。「青い影」「サウンドオブサイレンス」「時代」など、名曲がウツテイな大ホールに響きました。

月に一度のこのコンサートは、アマチュアグループが発表を切望する会で、なかなか出場は難しいと言われています。我が「Aoyama 80s」は、光栄にも出演の機会をいただき、1時間半に渡るコンサートをさせていただきます。



第18回青山68会展
令和4年5月11日(水) ~ 15日(日)
新潟市美術館
市民ギャラリー



このグループは、60歳の還暦同期会後に、当時流行った懐かしい曲を中心に演奏して、青春時代を思い出そうと、有志が立ち上げたバンドです。毎年行う第80回同期会での自前のアトラクションのために作られました。「毎年」に意味があるのです。「60の還暦で、次は70歳で」などと云っていると、仲間はだんだん鬼籍に入り、「雑事」のために同期会への出席が困難になります。高校時代の友人とは疎遠になっていく一方です。人生の意味を知るために、同級生は

とても大切な財産です。あの頃のように、語り合い、助け合うことが今ほど必要な時代はありません。

コンサート後は、今回、「コンドルは飛んで行く」で客演してくれた池田君の手打ち蕎麦御膳のご相伴に与りました。まさに「割烹 池田」という隠れた名店の味で、「コンサート良かったよ。」という来場者の言葉を噛みしめながら、これからも精進を誓いあう打ち上げ会となりました。さらに挑戦は続きます。

通信制部会元幹事長 高橋榮治さん(通8回)を偲んで

岡田 忠雄 (27回)

85卒



突然の訃報に接し、大変驚いています。いつまでも元気で長生きしてくださいと思っていましたが、大きな支えを外されたようです。

高橋さんは令和3年9月28日、享年95歳で、天寿を全うされました。

緑病院でリハビリに励んでおられた姿に、直ぐに回復するものだと思っていたのですが、お

私の通信制の想い出

永原 正朋 (通40回)

98卒

目にかかる事は叶わず旅立たれ、残念でなりません。「創立五十年記念誌 新潟県立新潟高等学校通信制」の編集に尽力された事や、「閉課程式」での、通信制の歩みを理路整然とご指導くださった事を昨日の事のように思い出します。尊敬する先輩を失った悲しみは大きな痛みです。

母校の通信制課程は無くなりましたが、仲間の胸には在りし日の高橋さんと共に母校が永遠に残る事でしょう。

心より御冥福をお祈り申し上げます。

写真：故高橋榮治先輩



私が通信制に入学したのは、平成6年4月です。50歳となり、今更勉強など思っていたのですが、ある時、山田洋次監督が15年の構想を経て映画化した「学校」を見て感動しました。夜間中学が舞台で、様々な境遇の生徒が学び、それを温かい気持ちで指導する先生の姿がありました。生徒役の一人に、田中邦衛さん演じる無学で働き続けている中年の「イーさん」がいて、何故か自分の貧しかった青年時代とオーバーラップする感覚が有りました。人間はどんな環境でも学ぶ心が有ればやれるんじゃないかと、もう一度勉強に取り組みもうと決心したのです。

この年は入学から80単位以上を取れば、4年ではなく3年で卒業できるということで、学力優秀な方達は喜んで励んでおられました。気が体力は有つても知力の伴わない小生は4年制を選びました。先生方の心の籠った御指導や仲間の皆さんの協力には、感謝あるのみです。私も3年、4年と厚生部長をさせて頂き、平成8年の生徒会サマーキャンプを角神でやらせて頂きました。星の輝く夜空の下、ギターに合わせて歌い、人生を語り合ったことは今でも忘れられません。また平成9年の沖繩修学旅行で、戦没者の霊前に花を手向けさせて頂きました。その他学校行事にも沢山参加させて頂きました。運動会前夜祭の焼きそば作りが今でも楽しく思い出されます。

いろいろな想い出と共に40回生として卒業できましたこと厚く御礼申し上げます。

今の私は78歳となり、放送大学の大学院選科生としてのんびりと学びを続けています。



O B 会 報 告

青山野球倶楽部活動報告

小沢 謙一 (93回)

85卒

青山野球倶楽部はOB間の親睦を深めることと現役諸君の物心両面の支援を目的に活動を進めています。

令和3年の親睦活動は、2年連続で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、大幅に縮小を余儀なくされました。OB会の新入会員歓迎会を兼ねた総会を3月25日に開催しましたが、コロナ禍により、OB8名のみ

の総会となりました。また、例年お盆の頃に開催している新潟県高校野球OB大会並びに新潟商業高校OBとの青山・葦原定期戦は、新型コロナウイルスの影響により、2年連続で早々に中止が決定しました。来年こそは例年通りの活動が出来ることを念願しています。

現役チームの支援では、春先にバッテリーグマシンの修復を行い打撃向上に期待をかけた。その支援が功を奏したのか、春の県予選では大躍進してベスト4に進出し、09年秋以来23季ぶりに北信越大会に駒を進めOBは大変盛り上がりしました。母校支援は、やはり戦績に力の入り方が比例するもので、北信越大会直前に金属バット5本を寄贈して躍進を期待しました。結果は、センバツに出場した福井県代表の敦賀気比高と対戦して、序盤に大量点を取られ5回コールドと大敗を喫しましたが、全国レベルの胸を借りる貴重な機会となりました。

北信越大会進出により夏の大会に向けてOBの期待は否応なしに高まり、恒例の現役激励会を7月6日に開催し、金属バット3本と激励金とキャッチャー

用具一式を贈呈しました。贈呈ののち、主将が決意表明して、全員で丈夫を合唱し大会での活躍を祈念してお開きとなりました。激励会には高橋昇会長(73回卒)、鈴木正博副会長(76回卒)、大塚忠雄幹事長(77回卒)、吉井浩幹事(85回卒)、諸橋良徳(93回卒)、小沢謙一事務局長(93回卒)の合計6名が参加しました。

夏の大会は残念ながら実力を発揮することなく三回戦で敗退しましたが、コロナ禍の2年間様々な制約のあった中、また、外部招聘の広野功コーチの指導も満足に受けられなかったチームでしたが、昨秋の初戦敗退から春のベスト4進出と近年まれにみる成長を見せてくれたチームでOBとして楽しめた一年でした。なお、秋の大会は前年同様初戦敗退でしたが、春までの鍛錬による成長が楽しみです。

青山水友会交流会

幹事長 長谷川富明 (84回) 76卒

令和3年8月7日関川村雲母温泉「寿荘」にOB6名が集合し交流会を行いました。参加したのは、水友会会長平田大六さん(60回) 沖野謙さん(80回) 中戸雅博さん(83回) 松木保さん(84回) 津野徹さん(85回) 長谷川富明(84回)のメンバーでした。

懇親会は、関川村村長を辞められてからも益々お元気な、平田会長の挨拶で始まりました。宿自慢の料理に加え、会長からの大量の清酒「大洋盛」、松木さん沖野さん中戸さん達が当日日本海で釣り上げた新鮮なキス、長谷川家自慢の枝豆などの差し入れなどもあり、うまいう



まじとあつという間の一夜となりました。また若くして相次いで亡くなった、89回卒同期生の通所直樹君と木村伸明君、99回卒で現顧問であった稲又晋矢先生のご冥福をお祈りしました。

令和3年度の青山水友会の活動は、コロナの影響で例年行っている取組ができませんでした。これまでは高校生の夏休み関川村合宿に併せて、青山水友会総会などを行い、パーベキューで高校生を激励、孫や子供達世代のスイマーと交流を深めてきました。毎年3年生からは一人一人今後の抱負や夢を語ってもらい、その話に水友会メンバーが

フェンシング部創設者

遠藤 聡一 (87回) 79卒



昨年7月、新潟高校フェンシング部創設者の加藤高弘先輩(58回)がご逝去されました。

加藤先輩は戦後間もない昭和25年に有志3人で新潟高校にフェンシング部を創設しました。選手として国体に出場、その後は成年男子の監督として指導に当たり、また新潟市少年少女フェンシング教室を設立するなど、新潟県のフェンシング普及・強化に永年にわたり尽力されました。新潟県フェンシング協会では理事長・会長を歴任し、フェンシングでのスポーツ振興功勞によって、平成26年に旭日双光章を受章されました。

勇気づけられてきました。しかし、昨年度は高校生と交流する行事の実施がかなわず、令和3年度卒の部員達のスピーチを聞く機会が設けられなかった事は誠に残念でした。

令和4年度は県外にお住いの青山水友会メンバーも沢山お誘いし、元氣一杯なオールドスイマーが、澆刺とした高校生スイマーにリレーで果敢に挑んでいく一戦を再現したいと願っています。

青山墨友会

小川 和恵 (101回) 93卒

加藤先輩は溫和でお酒は楽しくたいへん面倒見のよい方でした。築いて頂いた新潟高校フェンシング部の伝統は、今後も部員・卒業生の活躍を後押ししてくれるものと思います。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

写真：故加藤高弘先輩

令和3年9月、高校時代の同級生、大内健太郎氏(101回)のお母様より、書道関係の大型本を若い世代に寄贈したい旨ご連絡いただきました。私の印象に残る大内氏はさわやかな野球青年のままですが、お母様は昔から本格的に書を学んでおられ、私も度々お目にかかることができました。

さっそく新潟高校芸術科の五十嵐一峰先生にお電話したところ、喜んでもらってくださるとのこと。大内様からは新潟高校の會津八一歌碑前にて一旦小川がお預かりし、あらためて10月1日に、會津八一が



題字をしたためた「越佐の書」、あらゆる古典から文字を集めた藤原鶴来編の「書源」、旧職員皆川喜代弘先生のご著書「會津八一もう一つの世界」など大型本計5冊を新潟高校書道部宛に寄贈いたしました。お忙しい中、五十嵐先生には事務室まで受け取りに来ていただき、お手を煩わせました。

母校生徒のみなさんがこれら

の本を手にとって、書の学びに生かしてくれることを願います。大内様、本当にありがとうございます。

現在、墨友会の総会や懇親会に行っていませんが、また懐かしく集うことのできる日を心待ちにしています。

令和3年度 青山競技部OB・OG会活動報告

会長 河合慎次郎 (86回) 78卒

今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響で恒例となりました本会の夏の総会は中止となりました。

そんな中で、無観客ながらもインターハイが開催され、現役選手諸君の大活躍がありました。北信越大会に男女各2名の計4名が進出し、全員自己ベストを記録するという大奮闘でした。全国大会へは走り幅跳びで稲川暖乃さんが出場しました。2シーズンに及ぶコロナ禍という状況に加え、怪我や故障にまわれながらも、それを克服してきました。これは本人のため、まぬ努力と小関先生をはじめ、顧問の先生方のご指導の賜に他なりません。

また、令和3年の6月に大阪で行われた日本選手権では、わが青山競技部OGの広田有紀さん(122回)が女子800m走で準優勝するという快挙がありました。オリンピック出場とまではならなかったものの、日本の



頂点にあと一步というところまで行ったのです。これはコロナ禍の鬱屈を吹き飛ばすような明るいニュースでした。

日本選手権に出席する直前に新潟陸協会長の橋本誠五先輩(76回)とともに広田選手を激励することができました。(写真)この時の広田選手は笑顔の中に並々ならぬ決意をひめていたのだと思います。

青山競技部OB・OG会の会員の皆様のおかげで、コロナ禍の中でも、こうした形で選手の皆様を物心両面から支援することができました。この場をお

借りして御礼申し上げます。今年度は令和4年度には総会を開催し、OB・OGの皆さまとおいでできるように願っております。

青山ラグビークラブ ラグビー部OB会 活動報告

小林 正人 (96回) 88卒

青山同窓会の皆様、新年明けましておめでとうございます。ワクチン接種も広まり日常生活を取り戻せるのではないかと希望の光も見えてまいりましたが、昨年はまだまだコロナ禍といふこともあり、OB会としての活動も制限され、殆どのイベントを自粛又は、一部幹事団のみで行いました。この様な状況下という事もあり、対面しなくても済む活動に注力いたしましたので報告いたします。

1つ目として、70周年(2018年)を記念して作成した新ロゴをあしらったピン

バッジ「写真参照」を作成いたしました。これは、青山ラグビークラブの一員の証として、OB会活動に協力して頂いているメンバーに配布いたしました。受け取った皆さんからは、好評を頂きました。今まで以上にOB会の結束を強固なものとし、より一層の現役のバックアップをしていきたいと存じます。

2つ目として、新たに青山ラグビークラブのホームページを開設いたしました。

https://www.aoyama-rugby.com/ 【青山ラグビー】で検索可能



OB会活動の予定・報告の「インフォメーション」、現役チームの活動・大会記録報告として「現役通信」、新潟県内外の広がるOBの活動を報告する「OB通信」等を掲載していきます。コンテンツとしてはまだまだ物足りなく、更新もリアルタイムに行えておりませんが、今後充

実させていきたいと存じます。今までは、新年会・夏のラグビー祭がOB同士の交流の場でしたが、今後は違った形でOB同士の交流を深めていくツールとして活用していきたいと思っております。

昨年、新興勢力が花園予選を初優勝し、勢力図も変わってきました。伝統ある新潟高校ラグビー部の復活・花園出場へ向け、OB会としても精力的に現役のサポートをしていきたいと存じます。

青山バドミントンクラブ 活動報告

小杉 信広 (92回) 84卒

青山バドミントンクラブは、新潟高校バドミントン部OB・OGを会員とし、新潟高校バドミントン部現役生への支援やOB会行事として、一昨年末までは総会(7月頃)、現役生および顧問の先生との交流会(9、10月頃)、年末の集い(12月)を行ってまいりました。昨年も新型コロナウイルス感染症の影響で行事はすべて開催できませんでした。が、現役生への支援(練習相手、シャトルの提供等)は継続して実施しました。

OB会行事を開催できなかったことから、昨年と同様に新潟高校バドミントン部の現在の状況についてお知らせします。新潟高校バドミントン部は現在、顧問の先生方の御尽力によ



青山サッカーOB会活動報告

蝦名 淳広 (101回) 93卒

令和3年8月、2年振りとなるサッカー部OB戦開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に引き続き、開催できませ

ず勝ち切り、精神面で成長した後輩達の姿をとて頼もしく思いました。青山バドミントンクラブ会員のみなさまにおかれましては、今後とも新潟高校バドミントン部現役生への御支援、OB会行事への参加について御協力くださいますようお願いいたします。

令和3年4月には12名の部員・マネージャーが新たに加わり、現役部員は元気に部活動に励んでいるそうです。県総体は3回戦敗退でしたが、選手権ではベスト16まで勝ち進み、さらにN

様々な制約下ではありませんが、令和3年4月には12名の部員・マネージャーが新たに加わり、現役部員は元気に部活動に励んでいるそうです。県総体は3回戦敗退でしたが、選手権ではベスト16まで勝ち進み、さらにN



令和3年度青山柔道部OB会報告

幹事長 福田 仁史 (95回) 87卒

一 コロナ禍による行事・総会の中止初めて母校で「柔の形」が演じられたのは、明治28(1895)年頃とされているが、現在、柔道は世界200か国に普及している国際

的競技である。コロナ禍で1年延期となった東京2020オリンピックでは、日本選手団が五輪史上最多の金メダル9個を獲得し、国民の期待に応えたかたちで大会を終えた。一方、コロナ禍2年目となる今年度の県内高等学校柔道競技において、やはりいくつかの主要な大会が中止となった。

青山柔道部OB会においては、恒例行事である①現役部員との激励食事会、②現役部員とOB有志との合同稽古、③OB会総会、の三大行事について、昨年度に続き今年度も中止せざるを得なかった。

二 現役選手の活躍と激励 母校柔道部では、昨年度3月

2Bリーグでは、10勝2敗2分、勝ち点32で、8チーム中第1位という素晴らしい成績を残して、来シーズンからN1リーグへの昇格が見込まれます。OBの皆様におかれましては、引き続き、現役部員への温かいご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

なお、令和4年1月の新春初蹴り(フットサル)については、直近(令和3年11月時点)では感染症が一旦収まりつつあることから、2年ぶりに開催できる可能性も出てきました。1日でも早く新型コロナウイルス感染症が完全に終息し、OBと現役部員、OB同士の親睦を深めることができる日が来ることを願っています。

に1名が卒業後、今年度の在籍者は2年生女子1名、1年生女子1名である。OGでもある吉田理矢子監督(110回)の指導の成果で、2年生の村松美直選手(52kg級)は5月の春季県高校総体で3位、6月の北信越大会でベスト16、11月のBSN大会では準優勝、1年生の村松菜和選手(48kg級)はBSN大会でベスト8という好成績を取った。

現在、新潟県柔道連盟会長を務めるのは、立川克雄OB会名誉会長(72回)である。BSN大会の開会挨拶において会場の選手一同に対し、「皆さんは自分の目標に向かって一生懸命やってくられた。自分の習熟度を量るのが試合。だから相手は自分の技量を見極めてくれる大切な存在です。今日の試合、精一杯戦い、明日への目標を見つけてください」と、勝敗のみに固執することなく、常に相手へ敬意を払う真摯な態度が大切だと言葉を送った。

BSN大会は無観客試合であったが、栗林仁OB会長(83回)と儀同政宏OB会副会長(90回)が母校応援に駆け付け、吉田監督へ激励金を贈呈した。OB会員からは、来年度こそ是非再会したいと熱望する連絡が届いている。

★ 青山同窓会の書籍等のご案内 ★

新潟高校 120 周年までの歴史を編纂した書籍や校歌・応援歌を収録したCD等をご希望の同窓会員にお分けしております。事務局までご連絡ください。

『青山百二十年史』書籍(CD-ROM付き) 10,000円
『青山同窓会百二十年名簿』 5,000円

校歌・応援歌CD 1,000円
※すべて送料込み、料金振込手数料別途

特別寄稿

2020東京オリンピックの思い出
〜フェンシング〜

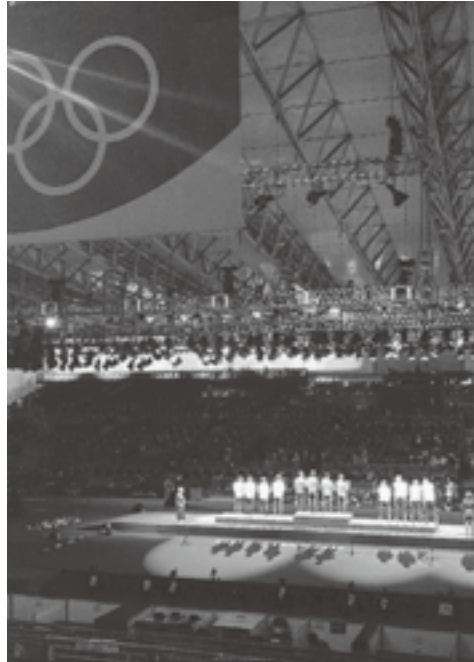
阿部 和弥 (83回) 75卒

日本男子エペ団体は、開催国
での出場ではありませんでしたが、
強豪のROC(ロシアオリンピック
委員会)を撃破し、日本フェ
ンシング界悲願の金メダルをも
たらしました。表彰式(写真)
では、掲揚台の真ん中を昇る日
章旗がドラマチックに映え、ス
タッフと斉唱した君が代は私の
一生忘れられない宝となるで
しょう。

このたび縁あってNTO(国
内技術役員)の一員として、ポ
ランティア(フィールドキャ
スト)の皆さんとともに全日
程の競技運営に携わりました。
会場は千葉幕張メッセBホー
ル(7/24〜8/1)。

コロナ禍で会場は無観客。ス
タッフは選手関係者ともども
「ダブル方式」で、行動が規制
され毎日PCR検査を求められ
ました。

試合の判定に電気審判器を使
うため、各選手が用意する試合
用装備品の規格、国章などの意
匠、商標ロゴマーク等の事前
チェックが必要です。私は「剣」
の検査・検定・認証を流れ作業



で行う部門(weapon control)
を担当しまして、世界の一流選
手を使う剣や装備品を目の当た
りにし直に触れる事ができま
した。

ながら、私自身もオリンピック
の大舞台で選手に1番近いとこ
ろで試合に参加していたわけ
です。裏方だったおかげで、控室
で用具の受け渡しで、直接選手
と交流できたり、外国メディア
の取材を受けたりとまたとない
経験もできました。

このたびの金メダルの活躍、
「エペジーン」は、これから
の日本におけるフェンシング競
技の認知、普及発展に大きな原
動力となるものです。このエ
ペックメイキングな瞬間に立ち
合えた幸運と喜びは、私を末端
の協力者として、母校フェンシ
ング部の指導を継続していく上
でまたとない動機付けとなりま
した。コロナ禍の困難の中で、
この機会が与えられ実現した事
に対し、選手同様に感謝と感動
の思いでいっぱいです。



7月以降の学校の様子です。
8月16日、生徒の中から感染症
陽性反応者が出たことから臨時
休業に入り、夏季休業中の部活
動は休止。県内の各学校でも同
様な状況となりました。夏休み
明けの24日に再開するも27日ま
では午前授業のみで、昼食での
感染を警戒して昼食をとらずに
放課。その後通常授業に戻るも
生徒のワクチン接種が始まり、
副反応で欠席する者が多数。感
染予防のため昼食時は個別に配
付されたパーティションを机に
立てることになりました。(写真)

部活動では、夏の大会は中止
あるいは延期になった競技も多
く、2学年の修学旅行も10月か
ら3月に延期となりました。
秋の青山祭は今年も行わず、

新型コロナウイルスの影響による
母校の状況について(その4)

10月下旬の1週間をAOYAMA
WEKとして、昼休み・放
課後を使つての展示・発表とし
ました。昨年と違うのは、1・
2年生の各クラスで視聴覚ホー
ルでの発表を行ったことです。
合唱あり、寸劇あり、見事に編
集した動画あり、クラスの団結
力を高め、大いに楽しめる時間
を創り出しました。

3年生の乙川文隆君が、8月
に地理の総合力を競う世界大会
「国際地理オリンピック」イス
タンブル大会に日本代表とし
て出場。応募者約1,200人
の国内予選を勝ち抜き、本選で
は机上の知識を問うだけでな
く、各国が抱える社会問題の解決に
向けて海外の生徒と英語で討論
するなどハイレベルな内容で競
い合い、見事金メダルを獲得。
日本勢としては2008年以来
13年ぶりの快挙となりました。

同期会を開催される期の
幹事の方へお願い

原稿の字数は800字から
1,000字の間で書いて下さ
るようお願いいたします。1,000
字以上ですと紙面の関係で載せ
られなくなることがありますの
でよろしく願います。原稿
については掲載時期や紙面制限
の関係で、字句文章の修正、割
愛をさせていただくことがあり
ます。

同期会の開催に合わせて、是
非、会費納入者の拡大にご協力
下さい。早めに、開催の期日を連
絡頂ければ、事務局で、同窓会報
会費納入のお願い・振込用紙そ
してA4サイズが入る角2の同窓
会封筒を人数分用意しておきま
す。よろしく願います。

追記 本校職員の稲又晋也教
諭(99回)が昨年6月にご病氣
でお亡くなりになりました。本
校の進路指導部長として尽力い
ただいておりました。ご冥福を
お祈りします。
(11月15日現在)



はいんも
報ムしク今
会一載ッて
窓ホ掲バし
同会も。と
山窓にす一
「青窓にす一
同ジまハ掲

表紙題字：小川 和恵(101回)
イラスト：池主 憲夫(68回)

会報へ寄稿される方へ

祝

文化功労者

鈴木厚人さん(73回)が文化功労者に選ばれました。同窓会よりお祝いを申し上げます。以下にご寄稿を掲載しますのでご覧ください。



鈴木 厚人

(73回)

65卒

青山同窓会の皆様、この度の文化功労者顕彰に際して、同窓会関係の多くの方々から祝詞を賜り、心からお礼申し上げます。

顕彰の理由は、公表されている功績調査から、初期の段階からカミオカンデ、スーパーカミオカンデ検出装置の感度向上に力を尽くし、超新星SN1987Aからの反電子ニュートリノ、太陽からの電子ニュートリノ、及び大気ニュートリノの検出に大きな貢献をした。次いで、液体シンチレータを用いたニュートリノ検出装置カムランドを提案・建設し、水を用い

たカミオカンデやスーパーカミオカンデでは観測できない低いエネルギーのニュートリノを識別できる観測を可能にした。これにより、平成14年に、遠方の原子炉から飛来する反電子ニュートリノの振動現象を世界で初めて観測し、長年の謎であ

った「消えた太陽ニュートリノの謎」を完全解決に導いた。平成17年には、地球内部から飛来する反電子ニュートリノの検出にも、世界で初めて成功した。これは、地球内部で発生する放射化熱の直接測定であり、ニュートリノを用いて地球の熱源と進化を解明する新たな研究分野「ニュートリノ地球科学」を開拓することになった。

これまで約25年間、神岡鉱山の地下でカミオカンデ、スーパーカミオカンデ、カムランドの3実験において、暗い青春だ！とつぶやく学生と一緒に研究を続けてきました。そして、高エネルギー加速器研究機構長になってから今日までの15年間は、アジアで初の国連のような国際

研究機関となる、電子・陽電子衝突型線形加速器・国際リニアコライダー(ILC)を北上山の地下に実現して、再び暗い生活を送ることに力を注いでいます。

ここで僭越ながら、在校生の皆さんに学習に対する姿勢について一言、述べさせてもらいます。それは、授業を聞いて教科書や参考書を暗記するだけでなく、自ら学ぶ姿勢を身に付けることです。どんなに些細なことであっても、なせだろか、ど

うして」と疑問を持つことが出発点です。そして、調べ・確かめ・考えることによって、理解が深まり新たな発見にも出会えるでしょう。

顧みれば、新潟高校2年生の時に物理の本格的な授業を受け、修学旅行中の自由行動の時に、京都の書店で「数式を使わない物理学入門(カッパブックス)」を買って読んだことが、こんにちの私の原点となりました。諸先生方に感謝いたします。

鈴木厚人さん略歴

- 昭和21年10月 新潟県中蒲原郡村松町(現五泉市) 生れ
- 昭和34年 3月 新潟市立入舟小学校卒業
- 昭和37年 3月 新潟市立二葉中学校卒業
- 昭和40年 3月 新潟県立新潟高校卒業
- 昭和44年 3月 新潟大学理学部物理学卒業
- 同 46年 3月 東北大学大学院理学研究科修士課程修了
- 同 49年 3月 東北大学大学院理学研究科博士課程修了
- 同 49年 4月 日本学術振興会奨励研究員
- 同 49年11月 高エネルギー物理学研究所(現高エネルギー加速器研究機構) 助手
- 同 57年 5月 東京大学理学部助手
- 同 63年 2月 高エネルギー物理学研究所助教授
- 平成 5年 8月 東北大学大学院理学研究科教授
- 同 14年 4月 東北大学大学院理学部長・理学研究科長(同17年3月まで)
- 同 17年 4月 東北大学副学長
- 同 18年 3月 東北大学名誉教授
- 同 18年 4月 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構長
- 同 27年 3月 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構名誉教授
- 同 27年 4月 公立大学法人岩手県立大学長

(賞)

- 平成15年10月 仁科記念賞(「原子炉反電子ニュートリノの消滅の観測」に対して)
- 同 17年11月 紫綬褒章(「素粒子物理学における貢献」に対して)
- 同 18年 6月 日本学士院賞(「反ニュートリノ科学の研究」に対して)
- 同 28年11月 米国・基礎物理学ブレイクスルー賞(「ニュートリノ振動の発見によって素粒子物理学の標準理論を超える新たなフロンティアを明らかにし更なる可能性を拓いた実績」に対して)

その他：米国・天文学会ロッシー賞(平成元年)、ロシア・ボンテコルボ賞(平成18年)



母 校 は 今 <令和 3 年度新潟高等学校部活動大会等結果報告>

陸上競技 【北信越総体】
 男子：三段跳 7位 小林 高良 全国大会出場
 女子：走幅跳 3位 稲川 暖乃
 【県高等学校秋季陸上競技大会】
 男子：110MH 4位 飯島 千敬
 女子：800M 3位 平山 悠那
 100MH 3位 矢澤 美空
 4×400Mリレー 3位 後藤 優音・長谷川彩乃・渡辺 五葉・矢澤 美空
 女子砲丸投 5位 南部 朱里
 【北信越高等学校新人陸上競技大会】
 女子：400MH 5位 矢澤 美空
 【県総合体育大会（駅伝競走）】
 女子：6位 桑島 一紗・坂口 凛・平山 悠那・横山 陽菜・西山愛唯実

水泳 【北信越総体】
 女子：100m平泳ぎ 村越 環羽 出場
 男子：3m飛板飛込 藤田 優 2位
 男子：高飛込 藤田 優 3位
 【全国総体】
 男子：高飛込 藤田 優 5位
 男子：3m飛板飛込 藤田 優 6位

バレーボール 【全日本バレーボール高等学校選手権大会新潟県予選会】
 男子：1回戦 新潟 0 (19-25 18-25) 2新潟県央工業

バスケットボール 【全国バスケットボール選手権大会1次予選】
 男子：1回戦 新潟98-82佐渡総合
 2回戦 新潟71-56新潟南
 3回戦 新潟67-81東京学館
 女子：1回戦 新潟47-57高田

ソフトテニス 【県新人選抜大会】
 男子：福井 跳琉・小池倫太郎 ベスト32
 齋藤 大輝・小田 雅生 出場
 女子：小林絵李衣・岸 彩夏 ベスト32
 【学校選抜大会】
 男子：団体戦 1回戦 新潟2-1新潟南
 2回戦 新潟0-3新発田中央
 女子：団体戦 1回戦 新潟1-2新発田

バドミントン 【第2回国体候補選手選考会】
 女子：ダブルス 松田 芽衣・鳥谷 麻子組 ベスト8

サッカー 【全国高等学校サッカー選手権新潟県大会】
 2回戦 新潟10-0加茂農林
 3回戦 新潟1-0十日町
 4回戦 新潟1-4東京学館新潟 ベスト16

ラグビー 【全国高等学校ラグビー新潟県大会】
 1回戦 新潟 不戦勝 長岡工業
 2回戦 新潟0-68新潟工業
 【NHK杯新潟県高等学校ラグビー大会】
 1回戦 新潟49-5新潟商業
 2回戦 新潟0-65新潟工業

柔道 【北信越総体】
 女子：個人戦 52kg級 村松 美直 ベスト16
 【BSN高等学校柔道体重別選手権大会】
 女子：個人戦 48kg級 村松 菜和 ベスト8
 52kg級 村松 美直 2位

山岳 【北信越総体】
 男子：団体 優秀校
 女子：団体 出場

テニス 【県高等学校テニス選手権大会】
 男子：ダブルス 有本 築・前川 瑞稀 ベスト16
 シングルス 有本 築 ベスト16
 前川 瑞稀 ベスト32
 清水 悠真 2回戦出
 橋本 光 出場
 女子：ダブルス 鯉沼 萌・清野 紗由 出場
 シングルス 清原 史乃 ベスト32
 清野 紗由 出場

フェンシング 【北信越総体】
 男子：学校対抗 (飯濱靖一郎・大日方陽斗・井上 弥憲・山口 碧斗・佐野 颯人) 予選プール敗退
 個人対抗フルール 乙川 文隆 予選プール敗退
 女子：学校対抗 (小俣 咲綾・本間 美咲・渡辺 真由・渡邊 美咲・渡邊万奈佳) 予選プール敗退
 個人対抗フルール 小俣 咲綾・渡辺 真由
 渡邊万奈佳 予選プール敗退
 個人対抗エペ 渡邊 美咲 決勝トーナメント1回戦敗退
 個人対抗サーブル 小俣 咲綾 決勝トーナメント1回戦敗退
 【全国総体】
 男子：学校対抗 新潟2-5城ノ内(徳島)
 新潟0-5東亜学園(東京)
 個人フルール 小俣 咲綾・渡辺 真由 予選リーグ出場
 個人エペ 渡邊 美咲 予選リーグ出場
 個人サーブル 小俣 咲綾 予選トーナメント進出

ボート 【北信越総体】
 男子：ダブルスカル 伊藤 力・五十嵐 敬 準決勝進出
 舵子付きクォドルプル 佐藤 匠・石垣 敦也・古澤 勇海・川口光太郎・志田 遥望 出場
 女子：舵子付きクォドルプル 浅野 美幸・阿部紗也加・小林 佳奈・齋藤 知優・大滝 理子 出場
 舵子付きクォドルプル 相川 茉優・八木沼さち・武藤 麻凜・菊部 詩織・新井田美花 出場

【中部高校選抜競漕大会】
 男子：ダブルスカル 太田 悠仁・高橋 尚久 出場
 舵子付きクォドルプル 中島 大成・三浦杏志朗・米山 航太・山本麟太郎・杉浦 広大 出場
 女子：ダブルスカル 菊池菜々子・武藤 麻凜 出場
 舵子付きクォドルプル 浅野 美幸・新井田美花・高岡 千咲・金谷 りさ・前田 紗椰 出場

野球 【北信越地区高等学校野球大会新潟県大会】
 2回戦 新潟2-13開志学園

弓道 【全国総体】
 女子：団体 出場
 個人 大平 和花 決勝進出
 個人 阿部 洸 出場
 【県弓道選手権大会】
 男子：個人 川村 徳月 3位 (北信越新人大会出場)
 女子：個人 早川 采良 2位 (全国選抜大会、北信越新人大会出場)
 阿部 洸 4位
 島田 果音 6位

放送 【NHK杯全国高校放送コンテスト】
 アナウンス部門 大野いちこ・瀧澤 帆南・廣野 夢佳 出場
 朗読部門 岡田 萌恵 出場
 ラジオドキュメント部門 「繋ぐーエール」 準決勝進出 (制作奨励)
 テレビドキュメント部門 「机がせまいんじやあああ!!!」 出場
 創作ラジオドラマ部門 「夢泥棒」 出場
 創作テレビドラマ部門 「明日もまた、放送部。」 決勝進出 (優秀賞)
 【全国総文祭】
 オーディオビクチャー部門 「春をつなぐ」 出場
 【県総文祭】
 アナウンス部門 齋藤 遼奈・廣野 夢佳・佐藤 那也 奨励賞 (北信越大会出場)
 朗読部門 阿彦 遙己 1位 (北信越大会・全国大会出場)
 山崎 和花 3位 (北信越大会・全国大会出場)
 野口 鎮誇・蝶名林木乃香・神尾 彩織・古川 涼楓 奨励賞 (北信越大会出場)
 ラジオ番組部門 「ふるさと いかがた」 1位 (北信越大会・全国大会出場)
 テレビ番組部門 「観たる・聴いたる・叩いたる」 3位 (北信越大会出場)
 テレビ番組部門 「ナスが織りなす物語」 奨励賞

写真 【新潟県高等学校総合文化祭】
 優秀賞：羽ヶ崎ひなた (全国大会推薦)
 奨励賞：羽ヶ崎ひなた、小山 花凛
 入 選：飽津 公顕、坂野 衣咲、小野 絢音、駒澤 光咲、長谷川美由、森田 彩

吹奏楽 【新潟県吹奏楽コンクール】
 金賞 (代表選考会進出)
 【新潟県アンサンブルコンテスト】
 木管8重奏 金賞 金管8重奏 銀賞

囲碁 【全国総文祭】
 女子：個人戦 五十嵐利果 3位
 【県高等学校秋季囲碁段位認定大会】
 Aブロック 尾山翔之介 1位 窪田 康成 3位
 Bブロック 久代 実季 1位 吉村 名央 1位
 佐野 遥来 1位

【県総文祭】
 男子：団体戦 1位 (北信越大会出場)
 個人戦 尾山翔之介 1位 權 奇由 2位
 窪田 康成 4位 佐野 遥来 5位 (北信越大会出場)
 女子：団体戦 1位 (北信越大会出場)
 個人戦 加嶋 柚葉 1位 吉村 名央 2位
 坂井 陽花 3位 (北信越大会出場)

書道 【高校生国際美術展】
 奨励賞 中村 和佳
 佳 作 阿部 奏会、阿部 千尋、金塚 穂香、佐藤以知子、清野 弥由、信田 香乃、水内 琴乃、吉田 百花、若杉 梨花
 【国際高校生選抜書展】
 団体の部 中部北陸地区優勝
 個人の部 優秀賞：中村 和佳 清野 弥由
 秀作賞：阿部 奏会
 入 選：信田 香乃、若杉 梨花、佐藤以知子、阿部 千尋、水内 琴乃、金塚 穂香、佐藤 夕海、中村 大、宮路 万結、丸山 真緒、武田 太良、吉田 百花

将棋 【全国総文祭】
 男子：団体 出場
 女子：個人 高杉美彩音 出場
 【県総文祭】
 男子：個人 市川晴健 3位

金井利郎 河内康志 菊池芳裕 北尾彰彰 木村玲路 小見善毅 小近藤美保 清野貴晋 中野尚美 畑嶋光俊 藤前山まさ 丸山月秀 若月田誠 93回S60年 五十嵐涉 行形和滋 石山友英 井東昌樹 内坪琢子 小金沢謙 工藤真奈 齋藤義之 佐藤昌子 清水裕二 田卷帝之 橋詰政克 94回S61年 阿部素子 加島倫介 近藤大介 佐藤孝幸 南雲美香 畑野健一 畑細貝邦 本多和孝 柳遊佐浩 横田さおり 渡辺秀樹 95回S62年 浅岡俊宏 荒澤拓郎 有田里実 上杉知之 上原綾香 確井由紀 大海津元 河原卓郎 佐野卓謙 鈴木茂樹 高橋園美 武田直子 中嶋佳子 福田仁史 福町一克 山際克也 96回S63年 石賀洋介	江口則直 江部壯太郎 加藤奈津子 坂井俊哉 佐々木石輔 白鈴木本周 橋本岸恒 浜田岸平 湯本幸一 今井啓一 遠藤野信 齋藤白裕 関野裕定 祖父江武 名島直千 島治越康 堀宮川幸 矢山部正 渡邊信幸 佐野貴之 鈴木信太 高田直友 敦富岡裕 中川寛大 99回H3年 遠藤剛史 小加柳貴裕 神林裕寛 鈴木信平 祖父江京彰 町田清泉 100回H4年 安藤榮吾 上野浩史 加藤美保 木ノ下弘大 小林克郎 中村志志 丹羽ひと 濱原宏樹 浦隆義 三輪朋子 吉原貴之 若槻良宏 101回H5年 阿部雅也 荒井康弘 伊藤静香 白田敦教 宇和川淑江 蝦名淳和 小川和恵	直行 則直 壯太郎 奈津子 俊哉 石輔 本周 恒平 幸一 啓一 信裕 裕定 武史 直千 越康 川幸 部正 信幸 貴之 信太 直友 岡裕 寛大 剛史 裕寛 裕寛 信平 京彰 清泉 榮吾 浩史 美保 弘大 克郎 志志 ひと 宏樹 隆義 朋子 貴之 良宏 也弘 康弘 静香 敦教 淑江 淳和 和恵	小田和哉 上田顯也 村林あかね 小藤美雪 佐藤知友 津脇友哉 西長隆介 長谷部大隆 増井隆二 山久美子 和賀久美子 102回H6年 上原洋明 大滝春樹 尾口優子 佐々木俊郎 高橋邦榮 長谷川聡介 松澤陽子 宮崎立子 103回H7年 阿部司人 小川貴代 小林義雄 小川桃恵 佐藤弘千 中村見千 伏川陽祐 若尾英一郎 104回H8年 大谷茂周 川端文比古 齋藤千恵司 篠倉高井 谷川永一郎 波田野義文 山崎雅志 横木剛 105回H9年 磯野寿育 蝦名拓理 小松健一 田中良一 成澤山亮 庭野上真 野上由未 山本良子 渡邊千絵 齋藤健太郎 107回H11年 阿部剛介 五十嵐悠仁 片桐宗利 小池裕仁 関間卓弥 廣瀬柄洋 真柄木達 茂山崎大 山田大史	渡辺誉志 108回H12年 井上勉 上野精一郎 鈴木木一 松本まいこ 109回H13年 青木智広 坂上悠太 佐藤朋江 山際江章 110回H14年 五十嵐広明 石崎徹 酒井優理子 長谷川辰暢 吉比克憲 由田理矢 111回H15年 齋藤真理 中村峻 堀井あい 横井大樹 112回H16年 佐藤朋弥 野々村頼子 113回H17年 大塚智望 川村あずさ 佐藤本智 長谷川雅敏 波多野太 原真壁枝 松岡功太郎 渡邊綾子 114回H18年 小川雅裕 荻莊珠美 115回H19年 枝並直樹 遠藤美穂 北見直子 小山貴之 長谷川宝史 林康貴 116回H20年 荒川大生 浅川千恵 久須美智子 根田知明 佐藤憲明 西部由佳 今成悠理 荻根真帆 廣島周平 118回H22年 会田俊貴 千代明力 中村貴明 宮腰力 119回H23年 浅見榮太 伊藤悠亮 久須美裕 島垣朔步 関谷香奈 四塚孝哉	渡邊緑 120回H24年 鹿嶋友希 小島真悠 駒田憲政 澤口源太 鈴木日和 手塚朱映 中戸部彦 山本慶惇 渡邊広樹 渡邊公則 相澤有香 阿部美幸 柄澤秀親 桜藤愛有 島垣俊理 田中啓太 早川晶奈 牧山由資 村山綾乃 山本湖未 余進太郎 車野睦葵 白替若菜 張替若菜 五十嵐将 宇野友花 岡田諒子 山田千夏 124回H28年 相澤知里 阿部由基 雨木綾紘 小林亨貴 酒井亨貴 佐藤なな 田中爽太 星裕菜 125回H29年 大野幹典 車田賢志 島垣碧伊 本間悠映 牧邊エス 渡邊エス 126回H30年 阿部友紀 安東賢宏 岩谷奈央 梅沢賢太 小川紗季 小林史季 酒井健太 笹川航湖 佐藤幸之 田邊裕紀 戸根綾香 本間晴彦 山崎文香 127回H31年 伊藤和夏 岩越遥平 大金井唯我	木村晶彦 杉谷航平 高根佑海 竹内伶希 西山侑子 渡邊真樹 大野悠樹 加藤一和 草野健斗 久保田陽菜 倉又泰淳 小藤混久 齊須栗久 高澤優心 伴内勇太郎 諸我菜摘 八幡直希 渡邊早紀 129回R3年 上原果子 大戸稀浩 幸内康壯 小佐藤祐次 芝野善将 村上雄祐 矢野佳穂 田佳穂子 通信制 4回S37年 大谷孝二 近藤一弥 6回S39年 高橋富榮 本保銀一 養田太郎 7回S40年 片原裕子 外山悦子 8回S41年 金田静江 小林勝代 小間島キヨ子 9回S42年 橋本榮子 角田清宣 前澤惇子 10回S43年 吉樂政子 木ノ下健次 捧厚子 佐藤イチ子 山田達夫 11回S44年 五十嵐みちよ 川端正隆 小林幸策 小野野榮久 阿部勇太郎 岡村清操 小野塚和行 金子林京平 小斎藤平三郎	田辺辰次 田村幸美 中野久美子 吉野美子 13回S46年 中山雅之 島山澄子 八木清宣 吉木利子 14回S47年 佐藤芳子 宮澤洋子 15回S48年 小松朝子 三宮敬三 16回S49年 梅田和恵 小黒恒雄 古川とみ 18回S51年 阿部公平 渋谷治紀 矢部恵三子 19回S52年 勝島テロ子 20回S53年 青木登美子 天尾正子 小島英新 嶋田博博 清野喜美男 21回S54年 清野義昭 22回S55年 佐々木浩之 佐藤マツイ 種村昭久 種村恵美子 田村和男 戸嶋トミエ 外山栄六 藤田キミエ 松原俊昭 丸山秋一 宮島敬史 向川幸子 山本ヤヨイ 23回S56年 飯浜良子 五十嵐タツミ 太田光雄 和田道子 24回S57年 高松昭夫 室橋丈司 25回S59年 近藤英子 神保孝吉 水戸慶一 山田春代 27回S60年 阿部幸一 岡倍武雄 安野忠正 永野正人 28回S61年 長谷川勇 渡辺久子 29回S62年 廣川チイ 陽田ナツ子	30回S63年 伊藤ミヨイ 長濱隆道 野崎俊夫 31回H1年 金子よゆう 菊地正明 関テル子 滝澤崎央 宮崎圭史 32回H2年 神田光子 武正志基 33回H3年 駒沢聡一 丸田賢司 渡辺作一 渡辺むつ子 34回H4年 斎藤幸子 斎藤正吾 長浜勝雄 森岡一雄 35回H5年 今井剛樹 小林直樹 36回H6年 荒木アキ子 椎谷郁子 37回H7年 神林早苗 笹川薫 38回H8年 成田二郎 古瀬勝人 渡辺ともこ 39回H9年 安藤智恵 大嶋タマ 小林正憲 庭田輝美 吉野一男 40回H10年 曾我昭仁 永原正朋 星恒市 矢代真輝 42回H12年 石田美砂子 岡田武雄 永田裕子 43回H13年 鶴巻新太郎 44回H14年 石原マサ子 近雄介 45回H15年 大杉貴美枝 46回H16年 大崎シズ 小柳トミエ 中村優美
---	---	--	---	--	---	--	---	--

行池	形和	也男	岡崎	功	藤藤	藤藤	曾高	我橋	絃義	一教	團鶴	原木	和勇	子夫	西菲	村澤	俊孝	男二	南宮	木村	均晋	大岡	森村	寬吉
池田	田喜	男葵	小川	宏	藤谷	藤谷	高玉	橋柳	義洋	教夫	鶴弦	木卷	勇黎	夫烈	菲野	澤野	孝正	樹壽	宮吉	田久	晋穂	岡小	村原	健俊
稲今	月正	一雄	野山	男義	木磨	木磨	高玉	柳木	洋靖	夫清	弦富	卷井	黎忠	郎雄	野長	野長	正周	壽守	吉久	田久	穂彦	小風	村原	雄男
岩薄	井平	雄吉	藤林	義一	磨川	磨川	高玉	木卷	靖芳	雄一	富中	井尾	重吉	雄樹	谷川	谷川	周敏	守克	久渡	田久	彦重	風間	村原	悦正
榎江	田芳	丸允	藤林	弘一	川口	川口	高玉	卷井	芳忠	樹男	長西	所井	吉牧	樹之	濱早	濱早	周敏	雄子	渡部	田久	重弥	間島	村原	裕正
太小	並村	允治	藤林	子重	根野	根野	高玉	尾所	忠晴	美子	新花	井田	誠	衛一	福藤	福藤	周敏	彦一	足立	田久	夫裕	川河	村原	正耕
小乙	田田	浩治	藤林	滿伍	見石	見石	高玉	井田	公武	敏之	馬日	井田	照敦	治惠	松松	松松	周敏	一憲	阿雨	田久	夫修	木村	村原	昭美
加加	川川	一郎	藤林	節登	石中	石中	高玉	崎川	裕千	尋彦	江平	井田	和研	郎一	丸丸	丸丸	周敏	子子	飯石	田久	久子	倉桑	村原	由美
金金	沢子	次子	藤林	久一	中中	中中	高玉	部野	義禎	介讓	福伏	井田	省保	三男	宮村	宮村	周敏	子子	石伊	田久	一登	池出	村原	三和
上上	村田	夫夫	藤林	三三	田田	田田	高玉	野野	由美	子子	藤本	井田	正裕	樹彌	山山	山山	周敏	夫夫	稲茨	田久	弘夫	賀竹	村原	哲良
神熊	田田	信子	藤林	一三	土中	土中	高玉	上田	美佐	年彦	本增	井田	裕勝	彌紘	山山	山山	周敏	司郎	岩大	田久	夫繁	井井	村原	良孝
小小	泉泉	男男	藤林	仁夫	長西	長西	高玉	山山	則則	栄子	丸丸	原山	貞貞	正嘉	山山	山山	周敏	忠雄	尾大	田久	基一	川藤	村原	久成
小小	出林	二一	藤林	明取	山山	山山	高玉	山山	スミ	夫夫	宮村	原山	紀恒	卓夫	山山	山山	周敏	寛郎	小野	田久	隆雄	藤藤	村原	俊信
小小	林藤	一彦	藤林	行宏	山山	山山	高玉	山山	嘉謙	里正	村山	原山	憲七	輔安	山山	山山	周敏	道行	小野	田久	子穗	藤藤	村原	裕常
小小	村川	也春	藤林	仁子	山山	山山	高玉	山山	禮好	正子	山山	原山	七士	安少	山山	山山	周敏	龍義	小野	田久	治昭	菅鈴	村原	直芳
鈴鈴	木木	幸幸	藤林	郎治	山山	山山	高玉	山山	幸錄	誠明	山山	川川	治正	孝豊	山山	山山	周敏	美智	伊今	田久	和郎	高木	村原	憲一
鈴鈴	本島	敬敬	藤林	肇彦	山山	山山	高玉	山山	善秀	允孝	阿渡	頭部	宏美	豊二	山山	山山	周敏	和正	植上	田久	修人	高木	村原	頭保
関高	村田	元俊	藤林	楊寛	山山	山山	高玉	山山	克光	己夫	阿渡	部部	敏敦	弘子	山山	山山	周敏	典美	梅追	田久	和進	高木	村原	秀典
田富	谷宮	藤太	藤林	郎吾	山山	山山	高玉	山山	哲弘	夫夫	阿渡	部部	邦清	修治	山山	山山	周敏	真誠	大奥	田久	二昇	高木	村原	久明
中二	野野	樹行	藤林	助二	山山	山山	高玉	山山	瑞清	良枝	阿渡	部部	清巖	治根	山山	山山	周敏	トシ	北黑	田久	吉朗	高木	村原	夫明
野乘	水水	道梁	藤林	浩実	山山	山山	高玉	山山	秋秋	策三	阿渡	部部	義幸	根彰	山山	山山	周敏	正志	齋齋	田久	理男	高木	村原	一政
橋福	本地	明利	藤林	繁郎	山山	山山	高玉	山山	藤藤	史人	阿渡	部部	俊俊	彰二	山山	山山	周敏	俊博	佐佐	田久	博博	高木	村原	之彦
福堀	田江	紀雄	藤林	郎脩	山山	山山	高玉	山山	子子	史人	阿渡	部部	惠美	彰二	山山	山山	周敏	博夫	野野	田久	博博	高木	村原	一清
堀水	野井	治子	藤林	脩透	山山	山山	高玉	山山	昌雅	英雄	阿渡	部部	直直	彰二	山山	山山	周敏	夫之	長谷	田久	博博	高木	村原	清明
三宮	沢木	一健	藤林	彰司	山山	山山	高玉	山山	秀勝	博一	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	彪子	平藤	田久	博博	高木	村原	一清
村八	木崎	則子	藤林	巳治	山山	山山	高玉	山山	淳和	一代	阿渡	部部	直直	彰二	山山	山山	周敏	子子	本丸	田久	博博	高木	村原	豐豐
矢矢	山山	信信	藤林	武男	山山	山山	高玉	山山	桂正	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	丸丸	田久	博博	高木	村原	豐豐
山山	吉田	工門	藤林	子樹	山山	山山	高玉	山山	正一	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	南森	田久	博博	高木	村原	豐豐
若渡	邊邊	昭男	藤林	爾行	山山	山山	高玉	山山	孝一	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	山山	田久	博博	高木	村原	豐豐
渡邊	邊邊	弘操	藤林	孝毛	山山	山山	高玉	山山	二治	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	山山	田久	博博	高木	村原	豐豐
67回	澤妻	宏一	藤林	子司	山山	山山	高玉	山山	國駿	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	相相	田久	博博	高木	村原	豐豐
7回	方隆	智夫	藤林	子作	山山	山山	高玉	山山	正征	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	池石	田久	博博	高木	村原	豐豐
赤朝	井井	男男	藤林	吉郎	山山	山山	高玉	山山	孝一	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	石和	田久	博博	高木	村原	豐豐
味阿	田田	男男	藤林	義公	山山	山山	高玉	山山	拓一	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	伊伊	田久	博博	高木	村原	豐豐
池池	石石	男男	藤林	重正	山山	山山	高玉	山山	一敬	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	稻井	田久	博博	高木	村原	豐豐
石石	伊伊	男男	藤林	義公	山山	山山	高玉	山山	一敬	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	井井	田久	博博	高木	村原	豐豐
伊伊	大大	男男	藤林	義公	山山	山山	高玉	山山	一敬	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	岩岩	田久	博博	高木	村原	豐豐
大大	野野	男男	藤林	義公	山山	山山	高玉	山山	一敬	束雄	阿渡	部部	敏淑	彰二	山山	山山	周敏	子子	薄薄	田久	博博	高木	村原	豐豐

令和3年度 青山同窓会会費納入者

(R 3. 4. 1 ~ R 4. 3. 31)

4月より9月末まで納入いただいた方を掲載しております。10月以降に納入された方は次号に掲載いたします。会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎号お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報」をお送りすることができなくなってしまいます。本年度未納の方は是非3月までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

令和4年度会費納入のお願いと振込用紙は、令和4年度総会のご案内と一緒にご郵送いたします。

年会費 1口 1,000円。できるだけ2口以上でお願いいたします。手数料はご負担をお願いします。

振込先 【郵便振替口座】 00650 - 7 - 4455 青山同窓会 【第四北越銀行】 白山支店 普通口座 5008609 青山同窓会年会費

お知らせ ゆうちょ銀行では令和4年1月17日以降の振り込みにおいて、現金でお支払いの場合には振込手数料に1件ごとに料金(110円)が加算されます。ゆうちょの通帳またはキャッシュカードをご利用され口座からのお支払いの場合、振込手数料に加算はありません。

Table with columns for membership years (e.g., 40回S8年, 46回S14年) and names of members. Includes a '全日制' column and various member names like 鈴木保穂, 鍵富春雄, etc.

青山同窓会臨時総会・新年会のお知らせ

青山同窓会会長 敦井榮一

明けましておめでとうございます。恒例の青山同窓会の新年会を開催いたします。普段会えない方々と大いに歓談して頂きたいと思っております。ご承知の通り、コロナ禍で令和3年度の同窓会総会が開催できなかった為、今般「臨時総会」も併せて開催いたします。

開催要領は下記のとおりです。この度、特にご注意いただきたい点は下記の「お願い」に示しましたように事前申し込みいただいた方のみのご出席が可能であるところです。各期幹事の皆様からも同期の方々に連絡をしていただきたくお願い申し上げます。また出席を希望される方はお誘い合わせて、事務局まで出席申し込みの連絡をお願いします。加えて、皆様がより安心してご出席いただけるように、新型コロナワクチン2回以上の接種あるいは直前2週間程度以内でPCR/抗原検査等を受けていただくなどご配慮いただきますようお願いいたします。

記

1 日 時 令和4年2月17日(木) 受付開始 午後5時20分

臨時総会 午後6時

新年会 午後6時30分

2 会 場 ホテルイタリア軒 (TEL 025-224-5111)

3 お申し込み方法

コロナウイルス感染症対策のため、**卒回、お名前、日中ご連絡可能な電話番号**をメールまたはハガキでご連絡ください。その後、会費をお振り込みください。**入金確認をもちまして出席お申し込み完了**となります。

4 会 費

振り込みによる前納方式

卒業6年以上 (124回から上・通信制)、旧職員6,000円

卒業5年まで (125回から129回まで) 3,000円

5 振込先

郵便振替口座 00520-4-108693 青山同窓会総会

銀行口座 第四北越銀行 白山支店 普通 5008617 青山同窓会総会

・振替の受領証またはお取引明細票が出席お申し込みの控えとなりますので、当日ご持参ください。

・インターネットバンキングをご利用の方は、画面を印刷または画面コピーにて保存され、当日ご持参ください。

・振込手数料はご負担をお願いします。

・年会費、130周年記念募金の郵便振替用紙及び銀行口座は異なります。お間違えの無いようご注意ください。

6 締め切り

お申し込み 令和4年2月2日(水) 必着

お振り込み 令和4年2月9日(水) まで

・2月10日(木)以降のキャンセルはご返金ができませんのでご注意ください。

7 お願い

①コロナウイルス感染症対策のため、それぞれのお手続きが**締め切りまでに完了**いただいた方のみ出席可能とさせていただきます。

②臨時総会はマスク着用をお願いします。

8 お申し込み・問い合わせ

青山同窓会事務局 〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635

県立新潟高等学校内

TEL/FAX 025-266-5268

電子メールアドレス niigata_aoyama@yahoo.co.jp

在室時間 月～金曜日(祝日・入学試験期間等を除く)

午前10時30分から午後3時30分まで

(業務内容によっては留守になることもあります。)